

1 単 元 新聞を読もう

2 情報の交流を行う場面と方法【つたえる場面】

教科書の題材である新聞記事を読み比べる場面と、同じ出来事について書かれた複数の新聞記事を読み比べる場面において、受ける印象の違いや記事内容の違いについて意見交流する。

3 情報の交流により期待される効果

同じ出来事の新新聞記事を別々に読み比べて交流することで、編集の仕方による印象の違いが生まれることや、記事内容の違いを明確にすることができる。

4 指導計画（3時間完了）

- (1) 新聞の書き方を知ろう・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1時間
- (2) 新聞を見比べよう・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1時間（本時）
- (3) 見出しと本文・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1時間

5 本時の指導

(1) 目標

- 複数の新聞を見比べることの意味や効果を知ることができる。

(2) 準備

教 師：ワークシート 同じ出来事を扱った複数の新聞 新聞を拡大したもの

子ども：あらかじめ付せん紙で一部分を隠してある教科書

（教室の右半分の子どもには国語の教科書P33の①の記事だけが見えるように②の記事を隠し、教室の左半分の子どもには国語の教科書P33の②の記事だけが見えるように①の記事を隠す）

(3) 指導過程

配分	学 習 活 動	指 導 上 の 留 意 点	評価の観点と方法
5分	1 本時のめあてを確認する。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 教室を右半分と左半分に分けておき、集めておいた教科書を配る。 ○ 池上彰さんは新聞を10紙もっていることを伝え、見比べることの必要性を考えさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 本時のめあてを理解しているか、児童の様子からつかむ。
新聞を見比べる必要はある？			
15分	2 教科書の新聞記事の見出しと写真を見比べる。 (1) 片方の記事から受ける印象と記事内容を話し合う。 (2) もう片方の記事を見て印象の違いと記事内容の違いについて話し合う。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 記事を読んだ印象と何について書かれた記事かをワークシートに記入させた後、発表させる。 ○ 互いの意見を聞き合った後で付せん紙を剥がさせる。 ○ 印象の違いと、記事内容の違いについてワークシートに記入させ 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 記事内容の違いとそこから受ける印象の違いについて考えているか、活動の様子やワークシートへの記述内容からつかむ。

20分	3 実際の新聞記事の読み比べを行う。	<p>る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 同じ出来事を扱った複数の新聞を別々の班に配り、該当記事を探させる。 ○ それぞれの班で記事の読み取りを行った後、黒板に新聞拡大図を貼り、記事の違いについて確かめる。 ○ 受ける印象の違いや記事内容の違いを発表させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 記事内容の違いとそこから受ける印象の違いについて考えているか、活動の様子やワークシートへの記述内容からつかむ。
5分	4 本時の活動を振り返る。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 新聞を見比べる効果について尋ねる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 本時の目標を達成することができたか、挙手やワークシートの記述内容からつかむ。

6 実践の様子

子どもたちは、配られた教科書を開いたときに、一部分が付せん紙で隠されていることに驚き、その部分を見てみたいという気持ちが高まったようだった。初めに自分に見えている記事の読み取りを行い、何が書かれた記事かということと、記事の印象について発表し合った。すると教室の右側と左側の児童で発表する意見に違いが出てくることから、互いに違う記事を見ていることに気が付いた。同一の出来事でも違う記事内容だということを理解した子どもたちは、付せん紙を剥がし、二つの記事の見比べを行った。一度隠しておいてから見比べを行ったことで、見出しの言葉の違いや、用いられた写真の違いといった記事内容の違いと、そこから受ける記事を読んだときの印象の違いを明確に意識させることができた。



付せん紙をめくって確かめる様子

その後、同じ出来事について書かれた新聞記事の見比べを行った。A、B、Cの新聞を見てからD新聞の記事を見ることで「すごく記事が小さい」「写真も載ってない」と、同じ出来事について伝える記事でも、会社によって編集が異なることや、記事から受ける印象が異なってくることを理解することができた。



同じ出来事を扱った新聞

その後、新聞を見比べる必要があるかどうかを尋ねたところ、ほとんどの子が「見比べる必要があることが分かった」と力強く答えていた。

7 成果と課題

- グループごとに別々の情報を与えることで、互いの記事についての興味を高めることができた。
- 別々の情報を与え、互いに交流し合うことで、記事の違いや受ける印象の違いを明確にすることができた。
- 新聞の記事は小学生には難しいことが多い。より分かりやすい記事を求めて、スポーツ新聞なども考えていく必要がある。